

古

力のこもった用筆で

タテに長く出す

圖

起筆は蔵鋒

正方形で向勢

香

一画一画筆圧を加えて肉太の点画にする

燕尾

出る

書

向勢

發

發

燕尾

止めて、少し持ち上げてから払う

圖書古香を發す
明窓淨几又幽致をきわむ
(陸 游)

唐 顏真卿(七〇九〜七八五)
顏法の技法、倣書で書いてます。
顏真卿の楷書(建中告身帖)は、
縦、横の線の太さ、はね、払いに
特徴があります。雄大で重厚、
向勢でどっしりとした字形です。